

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課： 道路局 高速国道課

担当課長名： 横田 耕治

事業名	中国横断自動車道 <small>おかやまよなご</small> 岡山米子線 <small>よなご よなごきた</small> 米子～米子北	事業区分	高速自動車国道	事業主体	日本道路公団
起終点	自：鳥取県米子市赤井手 至：鳥取県米子市東福原 <small>よなご ひがしふくばら</small>			延長	5 km
事業概要 中国横断自動車道岡山米子線は山陰圏域と山陽圏域を結ぶとともに本州四国連絡道路を介し、四国とも連絡する重要な路線である。					
H - 年度事業化		H - 年度都市計画決定		H - 年度用地着手	
H - 年度工事着手					
全体事業費（有料）		147億円		事業進捗率 0%	
計画交通量		1,800台/日（有料）、4,900台/日（無料）			
費用便益分析結果（有料）	B / C	総費用 (残事業)/(事業全体)		総便益 (残事業)/(事業全体)	
	(事業全体) 0.69 (残事業) 0.69	96/96億円 （事業費：85/85億円 維持管理費：11/11億円）		66/66億円 （走行時間短縮便益：60/60億円 走行費用減少便益：5/5億円 交通事故減少便益：1/1億円）	
費用便益分析結果（無料）	B / C	総費用 (残事業)/(事業全体)		総便益 (残事業)/(事業全体)	
	(事業全体) 1.86 (残事業) 1.86	90/90億円 （事業費：85/85億円 維持管理費：6/6億円）		168/168億円 （走行時間短縮便益：159/159億円 走行費用減少便益：7/7億円 交通事故減少便益：3/3億円）	
事業の効果等（有料）					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指標2（新幹線・空港等幹線交通網への利便性が高まる） ・ 指標3（高度な医療施設までの搬送時間が短縮される） ・ 指標4（拠点都市間を連絡し、相互の連携が可能になる） <p style="text-align: right;">他8項目に該当</p>					
関係する地方公共団体等の意見					
当区間は、周辺に、国際航路を持つ、米子空港や重要港湾境港を有しており、鳥取・島根両県にまたがる中海圏域が山陰地方の拠点として一体的に発展していくためにも、陸海空の交通の結節点として整備が必要。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
-					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
現在、中心杭設置未了。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
抜本的見直しを図る。					
施設の構造や工法の変更等					
新技術・新工法や現地の状況変化も確認しながら積極的にコスト縮減を図っていく。					
対応方針		事業継続			
対応方針決定の理由					
高速道路の整備を抜本的見直しを行った上で、事業継続と判断する。					
事業概要図					

供用中はH15年度供用予定を含む。

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

（バックデータ等についてはインターネットで公開）